

平成 19 年度第 4 回災害対応研究会
公開シンポジウム

「災害対応で何に困り、何が役に立ったのか」
2007 新潟県中越沖地震の事例に学ぶ、技術的ポイントー

2008 年 1 月 15 日（火） 13:00～17:00
神戸国際会議場 5F 501 号室

趣 旨：2007 年に発生した新潟県中越沖地震における災害対応では、京都大学防災研究所巨大災害研究センターを中心とした研究チームが新潟県柏崎市で災害対応における効果的な情報処理技術を提供し、その有効性が明らかになった。本研究会では、こうした活動を行政・研究者、双方の立場から検証し、応急期と復旧・復興期の災害現場で役立つ情報処理技術について体系的に紹介する。

共 催：災害対応研究会 / 京都大学防災研究所 / 巨大災害研究センター

参加料：無料

定 員：140 名（当日先着）

プログラム：

- 13:00～13:10 **開会の挨拶**
京都大学防災研究所 教授 林 春男
- 13:10～13:55 **全体像の把握**
柏崎市市民生活部 復興管理監 細貝和司
京都大学生存基盤科学研究ユニット 助教 浦川 豪
- 13:55～14:40 **り災証明の発行**
柏崎市財務部税務課 課長補佐 小池正彦
京都大学防災研究所 研究員 吉富 望
- (休憩 10 分)
- 14:50～15:35 **被災者支援**
柏崎市復興支援室 生活再建係長 藤村和良
京都大学防災研究所 博士課程 井ノ口宗成
- 15:35～16:20 **GIS の活用**
柏崎市総合企画部企画政策課情報政策係 主査 本間 努
京都大学防災研究所 博士課程 藤春兼久
- 16:20～17:00 **総合討論**
全発表者、京都大学防災研究所 准教授 牧 紀男
*変更がある場合もあります。 (敬称略)

神戸国際会議場

<http://kobe-cc.jp/access/index.html>

神戸市中央区港島中町 6-9-1 TEL : 078-302-5200

- JR 三ノ宮駅からポートライナーで(市民広場駅下車)で 10 分
- JR 新神戸駅から地下鉄(三宮駅乗り換え)ポートライナーで 20 分
- 神戸空港からポートライナーで(市民広場駅下車)で 8 分
- 関西国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 80 分
- 関西国際空港からベイ・シャトルで神戸空港まで 29 分
- 大阪(伊丹)国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 55 分
- 阪神高速 3 号神戸線京橋出口から車で 13 分

